

は一般国道ではあるものの、大部分が橋梁やトンネルであり、歩行者を含む交通安全上の配慮が必要となること、今年の三月に県知事が牟岐バイパスを活用した、現在の国道とは別のルートとして提言したこと、海部病院と牟岐バイパスの供用開始時期が異なるため、牟岐バイパスが供用開始になるまでの間、海部病院利用者が使いやすいものであることなどの観点から、県から国土交通省に提案され、国土交通省が見直したと聞いています。

牟岐町の新しいホーム ページは完成型か

横尾議員

五月に牟岐町のホームページがリニューアルしまし

た。しかし、リンク先の情報が古いものであったり、内容として不十分な箇所や不親切で配慮に欠ける部分があるなど、後発であるのに、先発他町村のホームページと比べ見劣りし、情報の発信も大いに不足しています。

牟岐町紹介の最初の窓口の役目を担うことから、観光、移住、交流事業等の戦略をも考慮し、ホームページの充実を図っていくことが重要です。そこで今回のホームページ刷新にあたり、各課、職員間でどんな協議をし、また、委託業者に対しては、どんな指示をされたのか、お聞かせください。

町長

一年を掛けてハード面の整備とともにソフト面の整備も努力をしてきましたが、ハード部分が四月に入って仕上がったこともあり、それからソフト部分の充実を現在図っている途中です。アップした以上、完全なものを目指して作り変えていきたいと考えていますので、

ご理解よろしくお願ひします。

総務課長

この五月に徳島県及び海部郡内と統一を図るために、徳島県のホームページと同様の徳島県電子自治体共同システムに移行しました。県内同一の形式にすることにより、利用者の利便性を考慮させていただきました。移行に対して業者には、旧ホームページで活用できる部分について新しいものに入れていく、そういう形で進めていきました。



町道大山1号線改良工事

現在、情報など最新なものになっていないことは多々あり、反省もしています。また、移行中で各課で内容を確認するなどして、最新のものになるよう詰めています。まだ少し時間がかかりますが、ご了承を願いたいと思います。

意見書(要旨)

◎国民健康保険制度における国庫負担金の増額を求める意見書

提出者 藤元 雅文
賛成者 堤 近義

高齢化の進行に伴う医療費の増加や近年の経済不況に伴う低所得者、失業者の増加等により市町村国保の財政は依然として危機的状況が続いている。一九八四年、国は国保財源の国庫負担を削減し、その後も削減を続けた結果、市町村国保の総収入に占める国庫負担の割合は五割から三割まで低下してきている。国民健康保険は、社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的に、国民の生存権を医療面で具体化した制度である。将来にわたりこの目的を達成する制度とするためには、国が実効ある措置を早急に講ずることが求められている。よって、本議会は、次の事項について政府に対し強く要望するものである。

一、国庫負担割合の引き上げを行うこと。特に低所得者を多く抱える保険者への支援を強化すること

(原案可決)